A large circular inset image on the left side of the page shows an aerial view of a busy container yard. The yard is filled with rows of colorful shipping containers in shades of red, blue, green, and purple. Several yellow gantry cranes are visible, positioned over the stacks of containers. The ground is paved, and there are some yellow markings on it.

調達チーム向け トレーニング

CDPスタンダードメンバーウェビナーシリーズ

2026年6月

アジェンダ

CDPについて&サプライチェーンプログラムの意義

開示サイクルに向けた準備（質問書とタイムライン）

開示サイクル中の活動（アクセス支援とエンゲージメント）

情報開示サイクルを終えて（データと行動）

FAQ& 調達チームのためのリソース

CDPについて & サプライチェーンプログラムの意義



CDPは世界最大の環境情報開示プラットフォーム とサプライヤーネットワークを運営

250+ のサプライチェーン・メンバー：マイクロソフト、ウォルマート、ユニリーバ、ロレアルなど

110兆ドル の資産を持つ540以上の金融機関

10,900+ の中小企業が開示

22,100+ 世界時価総額の半分以上の企業を開示

110カ国 2025年、企業の開示拠点は約110カ国に及んだ。



CDPサプライチェーン・メンバーシップの仕組み



- 主要サプライヤーを特定し、回答を要請する
- 効率的なデータソースと報告負担の軽減をサプライヤーに提供
- 開示されたデータを使用してサプライヤーの環境影響を測定し進捗を追跡する

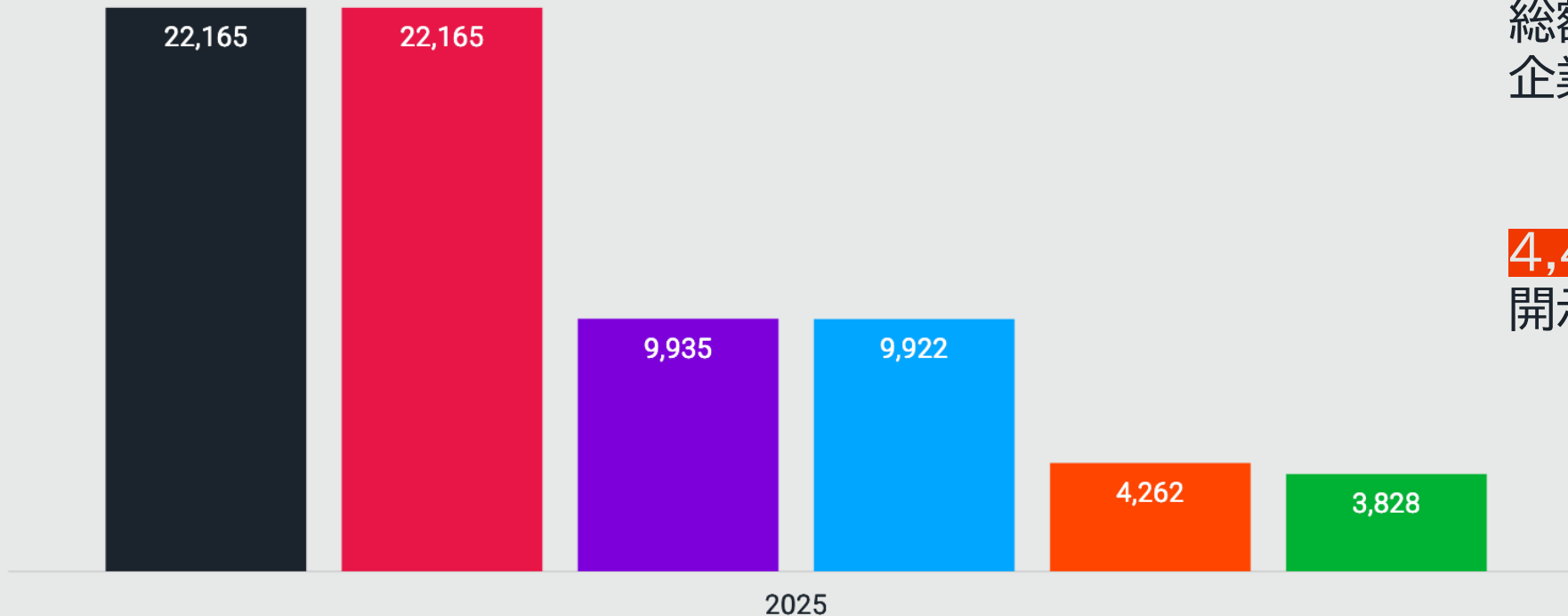
- 要請を受けたサプライヤーは、質問書を通じて、定性および定量データを開示
- CDPからのフィードバックとその結果に基づいて対応を改善する



CDPを通じた開示企業数は高い水準を維持

環境テーマ別の開示企業数数(2025)

■ 開示企業数(合計) ■ 気候変動 ■ 生物多様性 ■ 水セキュリティ ■ プラスチック ■ フォレスト



22,100+:世界の時価総額の3分の2に相当する企業が開示。(2025)

4,400+:新たに環境情報開示に取り組んだ企業数。(2025)



サプライチェーンの概要

サプライチェーン VS 事業活動に伴う排出量

上流のスコープ3排出量は、企業のスコープ1およびスコープ2排出量の平均26倍。

コスト VS 緩和策

企業は、サプライチェーンにおける気候関連リスクにより、総額1620億米ドルの財務的な損失が発生する可能性を見込んでいる。これは、これらのリスクを軽減するために必要な560億米ドルの2.9倍に相当する。

サプライチェーンの透明性と行動の促進

2024年から2025年にかけて、CDPの全開示の90%近くが、サプライチェーン・メンバーからの要請によって実現した。

機会

企業は、サプライチェーン上流の見直しにより、利益を改善できる余地があり、最大1,650億米ドルの財務的利益が見込まれると試算している。これは、その実現に必要な197億米ドルの約8.4倍に相当する。



HSBCおよびCDPIによるレポート
「Strengthening the Chain(チェーンの強化)」
持続可能なサプライチェーンに関するCDPの洞察



バイヤーによるデータの活用

CDPのデータは、企業が持続可能性を通常の調達業務に組み込みつつあることを示しています。



2023年、気候変動に関するサプライヤーエンゲージメントを行っていた開示企業はわずか41%でした。



2024年、58%の企業が気候にとどまらない持続可能性の課題についてサプライヤーエンゲージメントを行うようになりました。



2025年、気候にとどまらない持続可能性の課題についてサプライヤーエンゲージメントを行う割合は60%を上回りました。

調達判断への活用

CDPのデータやスコアは、投資判断や調達の意思決定に広く活用されている。

Scope3規制への備え

CDPに回答している企業は、1.5°C目標に整合した移行計画に基づくScope3目標を設定している可能性が、そうでない企業の約6.6倍高い。

排出量・コストの削減と影響の把握

2024年には、大企業および中小企業の67%が、財務に大きな影響を及ぼす環境リスクを特定している。

サプライヤー

エンゲージメントの強化
サプライチェーンの状況を把握し、リスクを管理し、短期・長期の事業上のメリットにつなげる。



サプライヤーデータを調達プロセスに統合するメリット

サプライヤーのパフォーマンス指標に関する調整

- サプライヤーの現状を把握し、目標と目標に沿った意欲を確立する。
- 調達決定が、単独で行動するのではなく、より広範な持続可能性目標を積極的に支援するよう促す。

サプライヤーとのコミュニケーション(エンゲージメントとフィードバック)

- 一次データを収集することで、調達チームは改善すべき点についてサプライヤーに直接働きかけ、的を絞ったフィードバックを行い、前年比の向上を促進することができる。
- バイヤーが気候関連問題に関する従業員の意識向上キャンペーンや研修プログラムを実施した場合、サプライヤーは、購入した商品やサービスに関連する排出量を開示する可能性が2.3倍高かった(出典:[Strengthening Supply Chain](#))。

積極的なリスク管理と直接的影響

- CDPデータは、リスクと機会を予測・管理するのに役立ち、短期的・長期的なビジネス利益をもたらします。
- 調達部門は、サプライヤーに対し直接大きな影響力を持っているため、サステナビリティチームは、このパートナーシップを活用することで、影響力をさらに高めることができる。



データ駆動型サプライヤーアクションのロードマップ

フェーズ1: 基盤の確立



サプライヤーはCDPを通じて情報を開示。



排出量を計算し報告する。

フェーズ2: 能力開発



排出削減目標を設定する。



排出量削減の取り組みを報告する。

フェーズ3: パフォーマンスの向上




取引先と協力して排出量を削減する。



排出量の削減と低炭素経済の推進。
SBTとネットゼロ目標を設定する。





開示サイクルに向けた準備

CDP質問書とタイムライン



CDP2026情報開示スケジュール



準備期間

開示期間

知見へのアクセス

3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月

4月20日週
質問書データベースの公開

4月27日週
質問書、スコアリング基準、ガイダンスの公開
回答要請機関向けポータルオープン(回答要請先リストの提出)

6月8日
リスト提出期限
6月15日週
2026年回答ポータルオープン(回答開始)

9月14日週
CDPスコアリング対象となる回答提出期限

10月26日週
最終回答提出期限(スコアリング対象外)

11月30日週
CDP2026スコアリリース(CDPポータル)
2026年の公開スコアおよびAリストの公表(CDPウェブサイト)

- サプライヤーオンボーディングの開始
- 要請リストのアップロード
- 主要サプライヤーの特定およびコミュニケーション
- 内部の調達トレーニング

- 要請リストへの軽微な変更
- 必要に応じて、サプライヤーのマッピング(子会社と親会社)
- サプライヤーサポートウェビナー
- サプライヤーへの追加エンゲージメント

- データプロダクトの公開(スコアを含む)
- アカウント・マネージャーとの情報開示後のレビュー
- サプライヤーへのフィードバック
- 開示結果の分析と活用

1つの質問書で、 効率的かつ包括的な 開示を実現

CDP - 完全版質問書の構成：

モジュール1
イントロダクション

モジュール7
環境パフォーマンス
気候変動

モジュール12
環境パフォーマンス
金融サービス

モジュール2
依存、インパクト、リスク、
機会の特定、評価および管理

モジュール8
環境パフォーマンス
フォレスト

モジュール13
追加情報と最終承認

モジュール3
リスクおよび機会の開示

モジュール9
環境パフォーマンス
水セキュリティ

モジュール4
ガバナンス

モジュール10
環境パフォーマンス
プラスチック

モジュール5
事業戦略

モジュール11
環境パフォーマンス
生物多様性

モジュール6
環境パフォーマンス
連結アプローチ

■ 統合モジュール

■ 特定の環境課題に特化したモジュール



CDP - SME版質問書 中小企業の開示と、 アクションを容易に

CDP - SME版の質問書の構成:

モジュール14
中小企業向けイントロダクション

モジュール20
中小企業向け環境パフォーマンス
気候変動

モジュール15
中小企業のリスクと機会の
特定、評価管理

モジュール21
中小企業向け環境パフォーマンス
フォレスト

モジュール16
中小企業の中小企業向けリスクと
機会の開示

モジュール22
中小企業向け環境パフォーマンス
水セキュリティ

モジュール17
中小企業のガバナンス

モジュール23
中小企業の詳細情報と最終承認

モジュール18
中小企業の事業戦略

モジュール19
中小企業の環境パフォーマンス
連結アプローチ

■ 統合モジュール

■ 特定の環境課題に特化したモジュール



中小企業の情報開示

重要な経済主体

中小企業は全企業の70～90%を占め、銀行からの融資に大きく依存している。しかし、主流の環境報告慣行や規制からはほとんど排除されている。

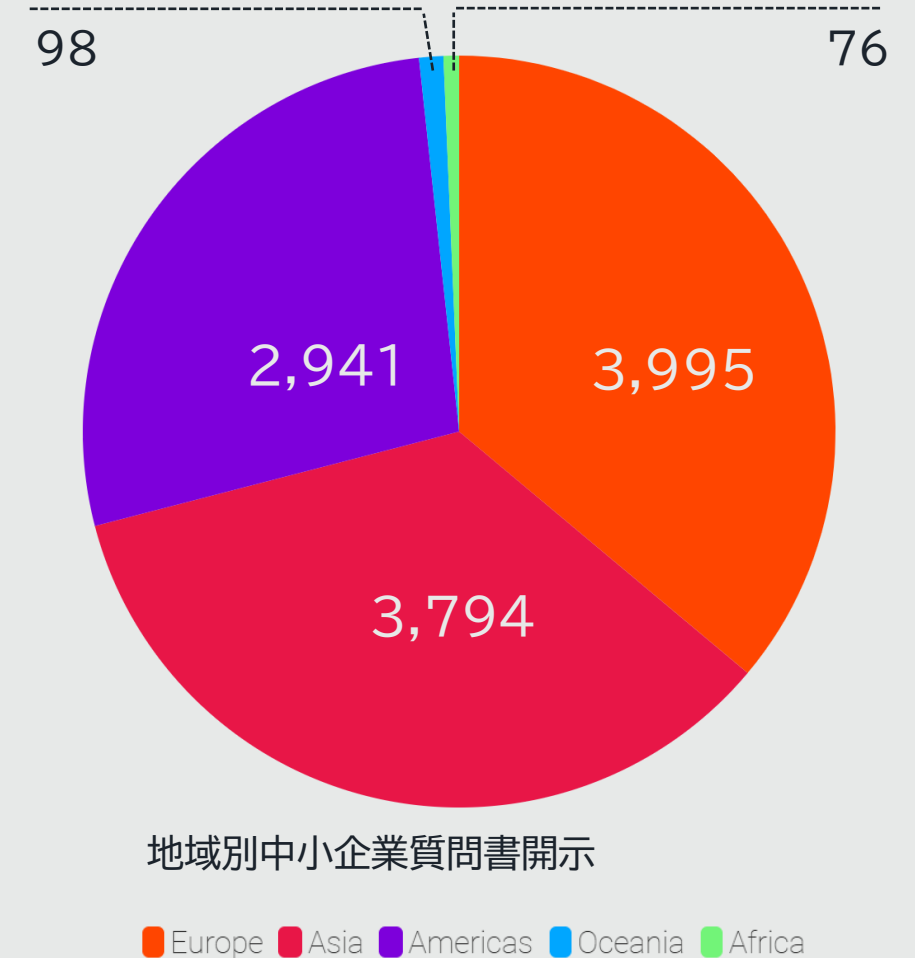
グローバル・バリューチェーンの主要プレイヤー

中小企業が環境報告の主流から大きく外れているため、多くの資本市場や購買担当者は、環境報告に対する十分な洞察を欠いており、全容の把握が不十分である。

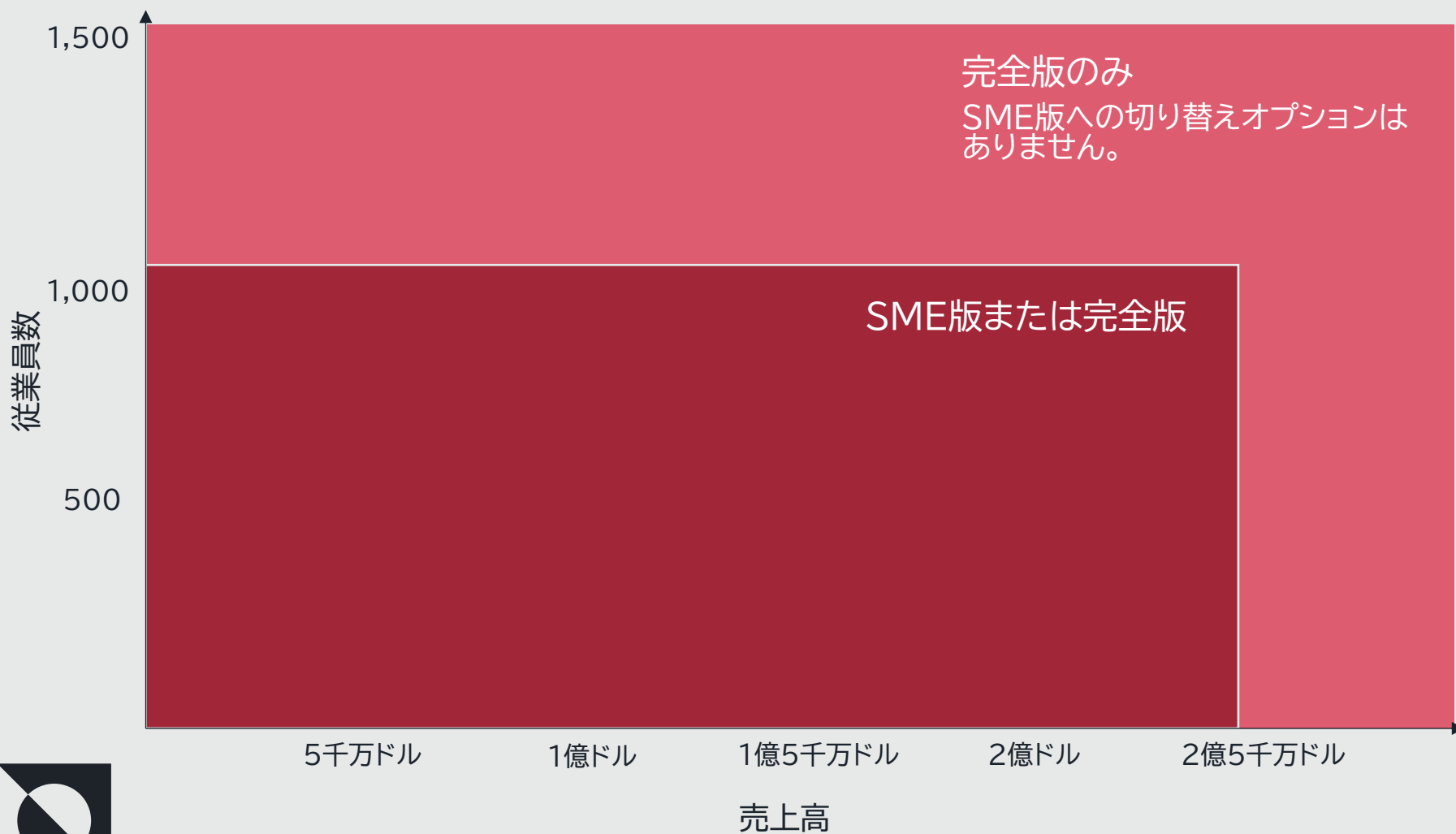
将来の要件にも対応

CDPIは、カスタマイズされたディスクロージャーの経験を構築することで、今後数年間で開示を行う中小企業数を急速に拡大し、将来の規制や市場要件に備えることができるようサポートする。

11,000 2025年に新中小企業質問書で開示された企業数



企業規模に合わせた2つの質問書(完全版・SME版)



質問書の対象条件:

- SME版または完全版:
正規従業員数 < 1,000名 かつ
売上高 < 2億5,000万米ドル
- 完全版(SME版への切り替えオプションなし):
正規従業員数 > 1,000名 または
売上高 > 2億5,000万米ドル

注:RE100から要請を受けた企業は、SME向け質問書の対象外となります。



開示サイクル中の活動

サプライヤーのCDPアクセス支援



連絡先の変更と更新

ポータルにアクセスできる既存の担当者は、チームメンバーを追加できます。これは、要請者(サプライチェーン・メンバー)と開示者(サプライヤー)の両方に適用されます。

Demo SCM
Supply Chain

Settings

Team members Organization settings

Q Type to search...

Contact name	Email address	Discloser role	Requester role	Status ↓
Example contact	example@company.com	Discloser Contributor		Invited
Example contact	example@company.com	Discloser Submission Lead	Requester Contributor	Active
Example contact	example@company.com	Discloser Contributor	Requester Admin	Active
Example contact	example@company.com	Discloser Contributor		Active

Rows per page: 100 1-4 of 4

+ Add team member

新しいコンタクトのロールを割り当てる必要があります。リクエスター管理者の役割は、リストを作成し、提出することです。開示者提出リードの役割は、開示者として質問書を開始し、提出することです。要請担当者はリストを編集することができ、開示担当者は質問票を編集することができます。

設定で、ここをクリックして新しいチームメンバーを追加できます。

Add team member

User details

Email address *
example@company.com

Role

Disclosure role

Requester role

Requester Admin

Requester Contributor



サプライヤーの登録・利用開始プロセス



1. サプライヤーの正しい連絡先を特定する

サプライヤーが昨年ポータルにアクセスした場合、再度登録する必要はありません。既存の認証情報でログインし直すことができます。

2. 新しいサプライヤーの連絡先をポータルで共有する。

サプライチェーン・メンバーがサプライヤーの連絡先を提供する方法は3つあります。

- i. ポータルの要請リストを介して**連絡先電子メール**を共有する。
- ii. ドメインベースの**アクティベーションリンク**の作成と共有(個々のEメールを共有できない場合)
- iii. サプライヤーと**開示登録フォーム**を共有する(6月15日の週以降)。

3. サイクル全体を通して、招待状と計画的なリマインダーの送信



サプライヤーにポータルへのアクセスを提供する (推奨オプション)

- i. **ポータル**の要請リストで共有 - サプライヤーの連絡先を追加する最も迅速で効果的な方法です。サプライヤーごとにメールアドレスを追加できます。
 - ポータル上で、またはCSVアップロード(提出期限前のみ可能)により一括で追加することができます。
【*Settings* (設定) → *Organization settings* (組織設定)】
リストが提出されると、リンクされた連絡先を持つサプライヤーに、登録を許可する自動メールが送信されます。
- ii. **ドメインベースのアクティベーション・リンク** - メンバーがサプライヤーの連絡先を提供できない場合、このオプションにより、CDPポータルを介してサプライヤーの電子メール・ドメイン名のリストを提出し、独自のアクティベーション・リンクを作成することができます。
(ドメインごとに1つ)
その後、サプライヤーの担当者と直接、または招待メールで固有のリンクを共有することができます。

サプライヤーがポータルにアクセスする方法



My customer(s) and/or CDP Capital Market signatories have requested my organization to disclose through CDP.

Who has requested you to disclose? *

You may select more than one option if applicable:

[Clear All](#)

Personal details

We'll use these details to communicate with you.

First Name *

Last Name *

Email *

Organization Details

We'll identify your organization using these details.

Organization search *

Please search by entering your organization's full name or 9 digit DUNS number

Organization name

Address Line 1

Address Line 2

iii. **開示登録フォーム**

この オプションは、前のスライドのオプションでポータルにアクセスできなかったサプライヤーにのみ使用してください:

6月15日の週、ポータルサイトのディスクロージャー開始後に入手可能。

サプライヤーがフォームに記入すると、CDPはそれを処理し、詳細が一致すれば、数営業日以内にポータルへのアクセスを提供する。

[開示登録リンク](#)

CDPへの招待

メンバーからサプライヤーに共有できるCDPへの登録案内メール



Suggested Email Subject: Request from **Member** for your organization to disclose information through CDP

Email text:

Dear **Supplier**,

This year, **Member** is requesting **Supplier** to disclose your environmental performance through **CDP**, a global non-profit specialized in environmental disclosure. We are requesting you complete CDP's 2026 corporate questionnaire and submit this information to **Member** by the deadline through the **CDP Portal**. Please visit **CDP's website** for more information on the CDP timeline and deadline to disclose.

Why am I being requested?

[Member to insert brief introduction about their supply chain sustainability program and why supplier environmental performance is important to their business and their shareholders such as: This initiative is important to us and supports our *Name of relevant strategy/policy/initiative*. Member has been disclosing environmental information through CDP since 20XX and we have actively undertaken *X Y Z target(s)* to reduce our environmental impact, promote environmental stewardship in our supply chain and mitigate risk]

Next Steps

If you or a member of your team does not yet have access your company's account on the **CDP Portal**, you will need to follow the link below to register.

[Click here to begin the registration process](#)

*[Member to insert hyperlink of Supplier's personalized activation link]

If you are not the right contact for this request to complete environmental disclosure on behalf of your organization, please notify **Member** and forward this request to the appropriate person within your organization.

Please ensure the email address mail@cdp.net has been whitelisted by your IT department in order to receive your Portal login information and important disclosure updates.

メンバーがポータルでリストを提出すると、CDPから直接、ポータル経由で直接追加された連絡先に招待メールが送信され、開示に招待されます。

また、メンバーが直接連絡先を追加できない場合は、リストが提出された後、メンバーが招待メールを送信することもできます。メンバーが直接連絡先を追加できない場合は、サプライヤーが登録できるドメイン・ベースのリンクを記載した招待メールを送信することもできます。

または6月15日の週以降、に招待メールを送ることができます。 **[開示登録リンク](#)**

メールテンプレートが必要な方は、
担当アカウントマネージャーにお知らせください。

CDPヘルプセンターをサプライヤーにご案内

CDP Knowledge Base My Support English

Welcome to the CDP Help Center

Use the search bar to explore our knowledge articles and find instant answers to your questions

All Search

Most Popular

Access the new CDP Portal as a Discloser

Updated: CDP Portal Onboarding steps for Companies

How to manage team members as a Requester

Most Popular Articles	Most Recent Articles	Top Rated Articles
Access the new CDP Portal as a Discloser	Apr 10, 2025 Resolving issues with DUNS numbers	Oct 25, 2024 Guidance on entering numerical data in the CDP Portal
Updated: CDP Portal Onboarding steps for Companies	Apr 8, 2025 Introduction to the Disclosure API	Oct 25, 2024 Updated: How to edit your response as a Discloser
How to manage team members as a Requester	Apr 8, 2025 Disclosure API: Response - Update a Discloser's response	Jun 28, 2024 Cities, States and Regions: Frameworks, Projects and Initiatives Mapping

If you cannot find an answer, please contact our support team through My Support. You will need to be [signed in](#) to access this. If you are a new user, you can register [here](#). Once you are signed in, please return to the Help Center via the link at the top of the page.

多言語に対応: 英語、日本語、中国語(簡体字)、スペイン語、ポルトガル語。

知識ベース: すぐに役立つセルフヘルプ記事のリポジトリ

「マイサポート」→ ログインすると、CDPのチケットを発行できます。

ヘルプセンターへのアクセスは [こちら](#)

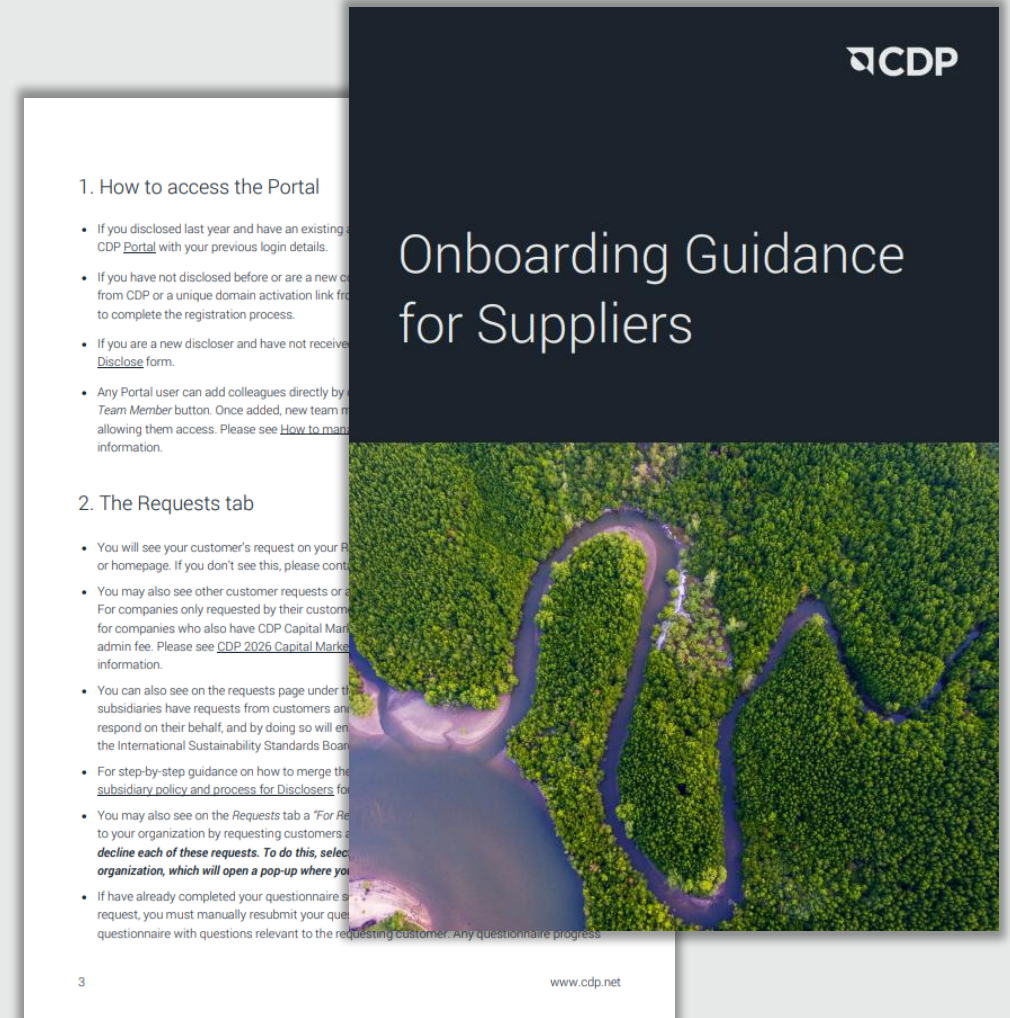
人気記事



サプライヤー向けオンボーディングガイドンス

CDPでは、サプライヤー向けオンボーディングガイドンスという簡潔な資料を用意しており、サプライヤーがポータルにアクセスし、要請内容を理解し、CDP開示を開始する方法を説明しています。すべてのサプライヤー、特に初めて開示するサプライヤーへの共有にぜひご活用ください。

資料リンク：
オンボーディングガイドンス（英）





開示サイクル中の活動

サプライヤーの回答率追跡



回答率を上げるサプライヤーエンゲージメント



サプライヤーと連携する方法(例)

- **サプライヤーの進捗状況の監視** CDPポータル
- **サプライヤリストの優先順位付けとセグメント化** 影響度、規模、サプライヤの成熟度、前年の回答状況などによる)セグメントに基づいて、招待メールやリマインダーメールのターゲットを絞る。
- **主要なターゲット質問を強調する** サプライヤーが重点的に取り組むべき質問
- **CDPサプライヤー・サポート・ウェビナー** にご参加いただけるようご招待ください。
- **1:1コールの開催** 戦略的/高支出/高影響/高排出のサプライヤーと行う。
- **既存のCDPリソースの活用** ガイダンス資料、サポート

サプライヤー・エンゲージメント目標の設定



企業は、サプライヤーと協力し、気候変動対策をサプライチェーンに連鎖させるためのベストプラクティスを取り入れています。以下は、サプライチェーンメンバーが設定した目標やゴールの例です。

- スコープ1、2、3排出量の基準値を設定し、公表することをサプライヤーに要求／奨励する。
- サプライヤーに対し、1.5℃パスウェイに沿った科学的根拠に基づく目標を設定するよう義務付け／奨励する(まずは短期目標から)。
- サプライヤーに以下を要求／奨励する。再生可能エネルギーの使用を増やし、目標について公約する(例:RE100)。
- サプライヤーに以下を要求／奨励する。廃棄物の削減廃棄物の削減、森林減少の排除、水の消費量の削減の目標を設定することを義務づける。
- 研修や教材を提供することで、サプライヤーのスキルアップを図る。
- サプライヤーと、より広範なサステナビリティ・エコシステム(業界の脱炭素化に焦点を当てた連合体やイニシアティブなど)をつなぐ。
- 持続可能性の実践に基づき、契約条件を提示する。

BTは、2500万ポンドを超えるすべての新規契約(これらの契約は調達総額の約67%を占めることから選択された)において、サプライヤーに対し、ネット・ゼロ・サイエンスに基づく目標を設定すること、または6ヶ月以内に設定することを約束することを求める新たな要件を導入した。

BTグループ

マイクロソフトは、サプライヤーに対して、サプライヤー行動規範(SCOC)に概説されている環境慣行を守ることを求めています。例えば、サプライヤーはCDPを通じて、完全で一貫性のある正確なスコープ1、2、3のデータを開示しなければならない。

マイクロソフト

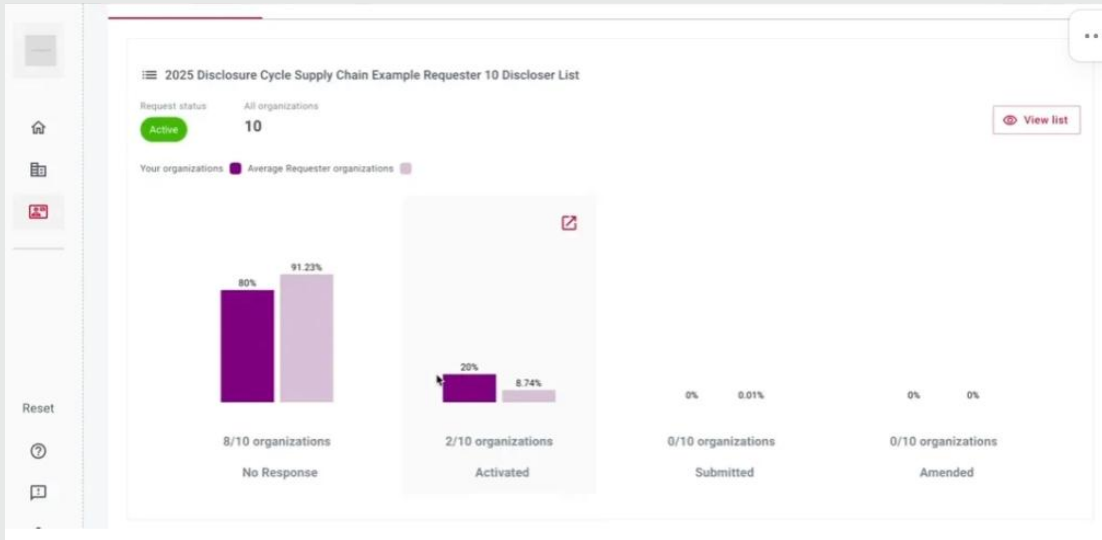
サプライヤー期待マニュアルの環境要件-05 エネルギーの使用&ユーティリティに従い、当社はすべてのサプライヤーに対し、再生可能エネルギーやその他の代替エネルギー源に移行し、RE100にコミットし、エネルギー使用量と再生可能エネルギー目標設定に向けた進捗状況を公に報告するよう奨励しています。

Firmenich SA

ポータルでサプライヤーの回答率を追跡する



このビデオトラッキング・プロセスの詳細



Response status	Questionnaire % complete	Previous year response status	Questionnaire setup submitted Y/I
No Response		0 Submitted	n
No Response		0 Activated	n
No Response		0 Submitted	n
No Response		0 No Response	n
No Response		0 No Response	n
No Response		0 Submitted	n
No Response		0 Submitted	n
No Response		0 No Response	n
No Response		0 No Response	n
No Response		0 Submitted	n
No Response		0 Submitted	n
No Response		0 Submitted	n
No Response		0 Submitted	n
No Response		0 Submitted	n
No Response		0 Submitted	n
No Response		0 Submitted	n
No Response		0 Submitted	n
No Response		0 Submitted	n
No Response		0 Submitted	n
No Response		0 Submitted	n
No Response		0 Submitted	n

ポータルで応答状況を追跡

サプライヤーリストをダウンロードし、エンゲージメントに役立つデータを手にする。



ポータルを使ってコレクションを追跡する

- 特定の組織グループの進捗状況を追跡するための組織コレクションを構築します。
- リクエストリストからエンティティを検索し、特定し、コレクションに追加します。業種や国で簡単に組織を検索し、フィルタリングできます。
- ポータルを通じて、またはリストをダウンロードして、コレクションの開示状況を追跡します。
- 多くのリクエスターは、パフォーマンスを理解し、コミュニケーションを調整するためにコレクションを使用しています。

The screenshot displays the 'Collection 1' management interface. At the top, there is a 'RESPONSE RATE' section with a donut chart and a legend. The legend shows: Activated (0 | 0%), Amended (0 | 0%), No response (6 | 100%), Request not sent (0 | 0%), and Submitted (0 | 0%). Below this are buttons for 'Edit Collection', 'Delete Collection', and 'Download Collection'. The main area features a table with columns: Disclosing organization, Requested organization, Country, Industry, Questionnaire progress, Response st..., and Status. Below the table, there are two sections: '1. Add a name and description to your Collection' with input fields for 'Collection name' and 'Collection description', and '2. Select which list you would like to add from' with radio buttons for 'From your Request list' (selected) and 'From a CDP Sample'. Below that is another section: '2. Choose which organizations to track from your E2E UAT April Release 2 Supply Chain Aon plc Discloser List'. This section has a sub-header with 'ALL ORGANIZATIONS' (selected), 'SELECTED ORGANIZATIONS 0', and 'RECENTLY ADDED 7'. It contains a table with checkboxes in the first column and the same columns as the main table above.



昨年度のサプライヤーステータスをもとにしたアプローチ

ステータス		アプローチ
過去に要請している サプライヤー	Submitted	サプライヤーに、上級ガイダンスやCDPサプライヤーサポートウェブセミナーを案内することで、前年より回答を改善するよう求める。サプライヤーのスコアとより広範なKPIパフォーマンスを検討する。
	Activated	サプライヤーに連絡し、次年度も提出することを確認する。
	Amended	サプライヤーがスコアリング対象となる期限までに提出すれば、スコアリングが行われ、使用可能なデータになる可能性があることを強調する。
	No response	今年はサプライヤーに基本的な回答をするよう促し、 ヘルプセンター および よくある質問 を案内する。
初回要請	中小企業	年間売上高が2億5,000万ドル未満の企業は、SME版の質問書を選択できることを強調する。
	非中小企業	ターゲット質問のみでも回答をするよう促し、 ヘルプセンター および よくある質問 を案内する。



サプライヤーに共通する主な質問 - 気候変動



アクション・項目	質問番号 (完全版)	質問番号 (SME)	サプライヤーが回答する意義
CDPに開示する (可能であれば回答を公開)	該当なし	該当なし	CDPに開示することで、サプライヤーは自社のビジネスが現在どの程度の影響とリスクにさらされているのかについて、 洞察を得ることができる。
スコープ1&2の排出量、可能であればスコープ3排出量を報告	7.6, 7.7& 7.8	20.4, 20.5	排出量を報告することは、 環境への悪影響を理解し、削減するための前提条件である。
排出削減目標を報告	7.53, 7.53.1 , 7.53.2	20.16, 20.16.1, 20.16.2	構造化された目標を設定することは、排出量削減に対するコミットメントと野心のレベルを示すことができる。(対象範囲、基準年、目標年、達成すべき削減率を含める)
再生可能エネルギーと電力使用量の報告	7.30, 7.30.1	20.15, 20.15.1, 20.15.2	低炭素エネルギーの消費や生産を増やすことは、排出量を削減する組織の戦略の重要な要素となりうる。
スコープ1と2の排出量の検証	7.9, 7.9.1, 7.9.2	20.8	検証は、データ品質を確保するための 検証プロセス であり、使用されるプロセスが 厳格な基準 であることを保証する。

CDPサプライヤー・サポート・トレーニングのご案内

CDPは、要請のあったサプライヤーに環境報告の利点や、質問書の重要項目等を知っていただくために、複数の言語でサプライヤーのグループトレーニングを開催しています。

シリーズ名	日付範囲
2026年情報開示サイクルの紹介	6月中旬～下旬
SMEシリーズ:気候変動 SMEシリーズ:中小企業のための統合報告書(水と森林)	6月中旬～下旬
気候変動:初心者 気候変動:上級	6月中旬～下旬
水セキュリティ	6月中旬～下旬
フォレスト	6月中旬～下旬

地域登録ページ	対応言語
アジア太平洋	英語
中国	マンダリン
ヨーロッパ	英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語
日本	日本語
ラテンアメリカ	ブラジル・ポルトガル語
ラテンアメリカ	スペイン語
北米	英語



サプライヤーにリマインダーメールを送信



リマインダー・スケジュール
(変更の可能性あり)

- 貴社からのリマインダーメールは、CDPの毎月のリマインダーメールと並行して実行される、サプライヤーとのエンゲージメントに不可欠な要素です。
- 2026年の回答状況と前年の開示状況に基づいて、サプライヤーにカスタマイズしたリマインダー・メールを送信いただくことをご検討ください。
- サプライヤーエンゲージメントメールキャンペーンの異なるオプション：
 - 「サステナビリティ」または「サプライヤーサステナビリティ」の共有メールアドレスから、シニアリーダーシップの署名入りEメールを送信する
 - サプライヤー担当の各カテゴリーマネージャー、調達マネージャーからEメールを送信する
- リマインダーメールのタイミングや文言については、アカウントマネージャーにご相談ください。
- メールテンプレートが必要な方はアカウントマネージャーにご連絡ください。

コミュニケーション	日付(w/c=開始週)
ディスクロージャー・プラットフォームの立ち上げ	6月15日の週
子会社マッピングのお知らせ	7月6日の週
情報開示の進捗確認 #1	7月13日の週
情報開示の進捗確認 #2	8月3日の週
子会社マッピングのお知らせ	8月10日の週
情報開示の進捗確認 #3	8月24日の週
スコアリング対象となる回答提出期限 1週間前	9月7日の週
スコアリング対象となる回答提出期限	9月14日の週
情報開示の進捗確認 #4	10月5日の週
子会社マッピングのお知らせ	10月12日の週
ポータル閉鎖まで1週間	10月19日の週
ポータル閉鎖のお知らせ	10月26日の週

情報開示サイクルを終えて

データとアクション



データの活用について

- 排出量や再エネ比率などのKPIを使い、サプライヤーの環境対応レベルを評価する。
- スコアカードや契約に環境基準を組み込み、調達プロセス全体で評価を標準化する（CDP対応も確認）
- 重要サプライヤーとは年次レビューを行い、KPIの進捗を確認しながら改善を促す。
- サステナビリティKPIを社内評価や報酬に反映し、取り組みを推進する。
- 年次でKPIを追跡し、改善が必要な領域に重点的に対応する。
- CDPスコアなどを用いて他社と比較し、パフォーマンスの差を可視化する。
- データ実績に応じて、サプライヤーに金融インセンティブを提供する。



データの活用について

CDPスコア

サプライヤーが、実績のある方法論を背景にした業績評価指標を持つことができる。

- ✓ 調達部門は、サプライヤーのスコアを確認し、スコアの向上を望んでいることを示すことができる。

メトリックス・レポート

回答生データからサプライヤーの回答を抽出。50のKPIをハイライト。

- ✓ 調達部門は、さまざまなKPIを切り分けて評価することができる。

スコープ3レポート

一次サプライヤーの排出量データを、サプライヤーの排出原単位と、5年間のセクター平均値など、Scope 3インベントリに統合する。

- ✓ 調達部門は、排出量原単位によるサプライヤーの影響を把握し、排出量削減を推進するために一次データを活用することができる。

サプライヤープロフィール

(リード&プレミアムメンバーのみご利用可能)

主要KPIにおけるサプライヤーのパフォーマンスを詳細に示す簡潔なPDF文書

- ✓ 調達部門は、1対1の会話でこれらを使用することで、会話を広げ、具体的な改善策を推進することができる。

サプライヤーの全回答データ

リスクとコンプライアンスのデータ

サプライヤーが、資源および気候変動リスクをどのように管理しているか？

- ✓ 調達チームは、コストとサプライチェーンの混乱がもたらす影響を理解している。

目標と排出削減イニシアチブのデータ

サプライヤーは、影響を削減し、回復力を高めているか？

- ✓ 調達チームは、サプライヤー基盤の将来性を確保し、企業戦略をサポートすることができる。

協働の機会

サプライヤーにイノベーションを提案する。

- ✓ 調達チームは、サプライヤーとの協働の機会を見つけることができる。



CDPサプライチェーンメンバーによる事例:

事例

中華電信

通信サービス事業者である中華電信は、環境要件を調達条件に組み込んでいます。これにより、CDP開示、GHGインベントリ、ESG監査を通じたサプライヤーの協力を義務付けています。要件を満たさない場合、サプライヤーとの取引関係を終了する可能性があります。2025年以降、入札額が5,000万台湾ドルを超える案件では、CDPを通じた開示を行い、中華電信のScope 3炭素インベントリに貢献することが求められます。

事例

花王株式会社

花王株式会社は、気候変動やGHG排出削減に関して原材料サプライヤーと直接エンゲージメントを行うことで、より多くのサプライヤーがScope 1および2の目標を設定するようになり、バリューチェーン全体のレジリエンス強化につながっています。花王株式会社はサプライヤーに対し、進捗を評価しフィードバックを提供することで、CO2削減の取り組みを前進させるよう促しています。インセンティブとして、評価の高いサプライヤーは、適切な場合、より大きな調達上の優先的な考慮を受けることがあり、継続的な改善を促しています。



よくある質問(FAQ)

調達チーム向けリソース& サプライヤー





よくある質問

費用と守秘義務

- **サプライヤーはCDP質問書に回答するためにお金を払う必要がありますか？**

2026年、取引先からの要請に応えるための回答事務費用は無料となります。サプライヤ、取引先からの要請に加えてCDPキャピタル・マーケット(投資家署名機関)からの要請がある場合、回答事務費用が適用されます。[FAQをご覧ください:一般開示情報](#)

- **サプライヤーはデータ保護と機密保持に懸念を抱いていますが、どうすればいいですか？**

サプライチェーン固有質問で報告されるデータおよび情報は、要請元(サプライチェーンメンバー)にのみ割り当てられます。質問書の公開・非公開に関わらず、他社がこの情報にアクセスすることはできません。

また、CDPはGDPRおよびCCPAに準拠しています。

質問書に関する弊社の規約& は、<https://www.cdp.net/en/terms-of-disclosure>。



よくある質問

質問書送付

- **公開と非公開とは何を意味するのですか？**

すべての開示者は、質問書の回答を提出する際に、回答を公開するか非公開にするかを選択することができます。企業が非公開の回答を提出することを選択した場合、その回答は、要請した取引先および/または資本市場の署名者のみに共有されます。キャピタル・マーケットの署名機関に要請された企業のスコアは、デフォルトで公開されますが、取引先にものみ要請された場合、スコアはデフォルトで非公開となり、要請した取引先にものみ公開されます(ただし、その企業のスコアがAの場合は公開されます)。

- **サプライヤーが非英語圏に拠点を置いている場合はどうなりますか？CDPはそれらの企業をサポートできますか？**

CDPは、サプライヤーがCDPの情報要請を理解するのを支援するグローバルスタッフを擁しています。ローカルサポートを要請するには、CDPヘルプセンターをご利用ください。ヘルプセンターの対応とコンテンツは、現在、英語、日本語、中国語(簡体字)、スペイン語、ポルトガル語でご利用いただけます。

CDPはサプライヤーが質問書に回答するのをサポートするため、複数のガイダンス文書を多言語で作成しています。

- **サプライヤーはどこで質問票ガイダンスを見つけることができますか？**

すべての質問票、ガイダンス資料、スコアリング方法は、ウェブサイトでご確認いただけます。



よくある質問

質問書送付

- **サプライヤーが中小企業で、質問書にすべて回答できない場合はどうすればよいですか？**

売上高5,000万ドル未満、従業員数500人未満の企業はすべて、SME版質問書に回答するよう指示されます。サプライヤーが年間売上高2億5,000万ドル未満、従業員数1,000人未満の企業の場合、SME版質問書に回答することができます。(スライド16参照)

- **サプライヤーが回答したくないと言った場合、どうすればよいですか？**

CDPは、サプライヤーが回答を提出しない代わりに、部分的な回答だけでも提出することを常に推奨しています。(サプライヤーの報告負担を軽減するために、サプライヤーが重点的に取り組むべき特定の対象質問を強調)

CDPに回答するメリットを伝えつつ、最初から完璧な回答を求めているわけではないことをサプライヤーに説明することを、おすすめしております。

リソース

2026年の情報開示のためのリソース

- [質問書と報告ガイダンス](#)
- [CDP2026質問書における変更点](#)
- [CDPの開示およびスコアリング関連資料](#)
- [CDP ヘルプセンター](#)および[サポートチケット用ナレッジベース](#)
- [よくある質問\(FAQ\)](#)

[CDP炭素会計ウェビナー](#)（英）

- [GHG排出量算定（入門編）](#)
- [スコープ1排出量トレーニング](#)（英）
- [スコープ2排出量トレーニング](#)（英）

GHG排出量算定資源と科学的根拠に基づく目標

- [EPA温室効果ガス排出量計算機](#)（英）
- [GHGプロトコル企業基準](#)（英）
- [GHGプロトコル計算ツール](#)（英）
- [中小企業気候ハブ計算機](#)（英）
- [科学的根拠に基づく目標に関するCDPテクニカルノート](#)（英）
- [よくある質問-科学的根拠に基づく目標イニシアティブ](#)（英）



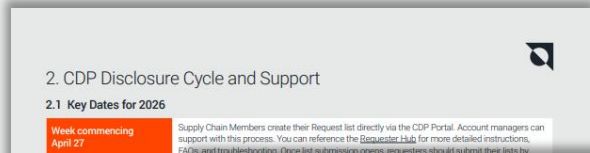
スコアリング対象となる

回答提出期限

2026年9月14日の週



リソース




2. CDP Disclosure Cycle and Support

2.1 Key Dates for 2026

- Week commencing April 27
- Week commencing June 15
- Week commencing September 14
- Week commencing October 26

2.2 Support for Suppliers

- CDP Guidance and Question Bank
- Help Center
- CDP FAQs
- GHG Protocol
- Science-Based Targets Initiative (SBTI)
- Water footprint



Procurement and Category Manager Guide

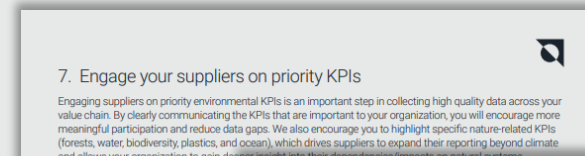
Document purpose

The following guide is an overview of what procurement and sourcing teams need to engage with suppliers and encourage them to disclose through CDP. If your question is not addressed below, review our online [guidance page](#) or contact your CDP Supply Chain account manager directly.

Additionally, please do not feel that you must answer all questions from your suppliers about CDP. If you are unable to answer a question from a supplier, please direct your supplier to contact our support team via the [Help Center](#).

Contents

1. Introduction to CDP
 - 1.1 What is CDP?
 - 1.2 Why is my company a CDP Supply Chain Member?
 - 1.3 CDP Supply Chain Data Products Overview
 - 1.4 How does my company use supplier data?
2. CDP Disclosure Cycle and Support
 - 2.1 Key dates for the 2026 disclosure cycle
 - 2.2 Supplier Support
 - 2.2.1 Guidance, tools, and resources
 - 2.2.2 Supplier Support Webinars
 - 2.3 Procurement Webinars
3. Frequently Asked Questions
 - 3.1 What are the benefits for suppliers?
 - 3.2 When does the CDP Portal open for 2026 corporate disclosure?
 - 3.3 When is the deadline to submit a response?
 - 3.4 How should my organization choose which suppliers to request?
 - 3.5 What if the supplier is a smaller company?
 - 3.6 How can a supplier access the online questionnaire?
 - 3.7 What if the supplier is in a non-English speaking country? Can CDP support them?
 - 3.8 What environmental issues and questions will suppliers be presented with?
 - 3.9 What do I do if a supplier states that they do not want to respond?
 - 3.10 What does public and non-public disclosure mean?
 - 3.11 Is there a fee for suppliers?
 - 3.12 When will the supplier receive their scores and feedback?



7. Engage your suppliers on priority KPIs

Engaging suppliers on priority environmental KPIs is an important step in collecting high quality data across your value chain. By clearly communicating the KPIs that are important to your organization, you will encourage more meaningful participation and reduce data gaps. We also encourage you to highlight specific nature-related KPIs (forests, water, biodiversity, plastics, and ocean), which drives suppliers to expand their reporting beyond climate and allows your organization to gain deeper insights into their environmental performance.

Climate

Initial supplier engagement on CDP

Climate KPI

Disclose to CDP – preferably publicly.

Report Scope 1 & 2 emissions (Full Questionnaire: 7.6, 7.7 | SME: 20.4, 20.5)

Report an emissions intensity &/or allocated emissions (Full Questionnaire: 7.26, 7.45 | SME: 20.12)

Intermediate supplier engagement

Climate KPI

Set an emissions reduction target (Full Questionnaire: 7.53.1 | SME: 20.16.1)

Develop a climate transition plan (Full Questionnaire: 5.2 | SME: 18.2)

Report emission reduction initiatives (Full Questionnaire: 7.55.2 | SME: 20.17.1)

Report on your renewable energy use (Full Questionnaire: 7.30, 7.30.1 | SME: 20.15, 20.15.1, 20.15.2)

Advanced supplier engagement


Climate KPI

Verification of emissions (Full Questionnaire: 7.9 | SME: 20.8)

Supply Chain Engagement (Full Questionnaire: 5.11, 5.11.7, 5.11.9 | SME: 18.4)


Suggest ways in which we can collaborate and/or reporting associated emissions reduction activities (Full Questionnaire: 5.12 | SME: 18.4)

Supplier Engagement Guide



Supplier Engagement Guide

CDP Supply Chain member guide for engaging your suppliers



▶回答要請機関サポートハブ

▶回答要請機関向けナレッジベース記事



▶調達・カテゴリーマネージャー向けガイド (英)

▶サプライヤーエンゲージメントガイド(英)

リソース

サプライチェーンメンバー向けウェビナー

- 12月: サプライヤーのスコアを理解する ([録画リンク](#)、[資料リンク](#))
- 1月: 2025年データプロダクトへの理解 ([セッション1録画リンク](#)、[セッション1資料リンク](#)、[セッション2録画リンク](#)、[セッション2資料リンク](#))
- 2月: サプライヤーへのフィードバックの提供 ([録画リンク](#)、[資料リンク](#))
- 3月: 効果的なサプライヤーエンゲージメントのためのKPIの選定 ([録画リンク](#)、[資料リンク](#))
- 4月: エンゲージメントを支援する調達チームとの協働 ([録画リンク](#)、[資料リンク](#))



ケーススタディ & 洞察



Case study: Philips

PHILIPS

Tips for success

- Define sustainability expectations & expectations for suppliers via a unified sustainability disclosure, science-based targets, and procurement processes, such as current strategic suppliers and for future suppliers.
- Integrate sustainability into procurement processes, such as preparing procurement colleagues for the future.
- Mandatory sustainability upskilling and webinars, along with an internal preparation of procurement colleagues for the future.
- Tailored and collaborative engagement: sustainability and disclosure maturity to achieve continuous sustainability improvement.
- Prepare suppliers for upcoming regulations like CSDDD.

Approach to supplier engagement

Our 'Beyond Auditing' approach emphasizes assessment over auditing, and collaboration over punishment, encouraging transparency from suppliers. We take a systemic approach to improve the sustainability of our supply chain through continuous improvement against a set of recognized and global reference.

HSBC **CDP**
DISCLOSURE INSIGHT ACTION

Strengthening the chain
Transform the Norm

Industry insights to accelerate sustainable supply chain transformation

Updated: October 2024

サステナブル・サプライチェーン

開示データの活用によるサステナブルな調達

企業は、サプライヤーの開示データを自社の調達プロセスに統合することにより、レジリエントで環境へのインパクトの低いサプライチェーンを構築しています。このデータを使用して、企業は経時的に進捗を追跡し、独自の目標を具体的なエンゲージメント戦略と測定可能なビジネス成果に

転換することができます。コアプロセッサとデータポイント合わせ、サプライチェーンは影響を及ぼす可能性のあるリスクを管理している企業から、排出量のモデル化から特定のアクションまで7つのシートの知見を紹介します。

多くの先進企業にとって、排出量の算定は、全体の排出量の概となる能力へ伸びています。

サプライヤーレベルの排出量をスコープ3排出量のモデル化と統合すると、調達支出データレベルの排出量のみに基づいても、リスク、進捗、環境創造を正確に把握できます。これは、排出量が多くの場所を物理へのインパクトの低いサプライチェーンに集まると同時に、排出

01 推定から正確な算定へ：スコープ3排出量のモデル化と管理

シンゲルは、アジア太平洋の消費者向け製品を製造する大手のグローバルにわたるサプライヤーに対して、調達へのインパクトを削減する目標を設定し、排出量を削減することを奨励しました。

CDP サプライチェーンメンバーとして、シンゲルは、スコープ3排出量の算定を改善するために、独自のデータ収集方法を導入し、スコープ3の排出量の算定を改善することができました。

また、CDPは企業により、買取りの多いサプライヤーとのエンゲージメントにより、環境をネットゼロ達成へ導くためのトレーニングを提供しました。



サステナブル・サプライチェーン：開示データが生み出す価値と推進力



▶サプライチェーン強化：データと事例から見る持続可能な変革の進め方(英)

▶サステナブル・サプライチェーン：開示データが生み出す価値と推進力



ご不明な点がございましたら、
担当のアカウント・マネージャーまで
お問い合わせください。